



## CRJ 春のセミナー2023

# ～宇宙の「始まり」、聖書の「始まり」～

日時： 2023年4月29日(土)

13:30～16:00

講師： ティンヒュシアン  
程賢安博士 広島大学情報科学部教授



会場： 東京シティチャーチ  
(東京都新宿区下落合 2-13-3 第二長束ビル 3F)  
またはオンライン(ZOOM)

参加費： 1000円

お申込み・お問い合わせ：CRJ 事務局

TEL&FAX:03-3952-1820 E-mail office@sozoron.org



### 第1セッション ビッグバンは本当に宇宙の時間の始まりなのか？

この講演では、まずアインシュタインの一般相対性理論とビッグバン・モデルについて詳しく解説します。アインシュタインは、その哲学的世界観に基づいて、宇宙は始まりも終わりもなく永遠に静止している(静止宇宙)と考えていました。一方、ビッグバンモデルには始まりがあります。しかし驚くべきことに、ビッグバンの「始まり」は聖書の「始まり」とは異なります。どちらが正しいのでしょうか？

### 第2セッション 聖書に記された創造主の「しるし」

聖書が神の靈感によって書かれたという科学的証拠はあるでしょうか？ 標準的な統計的手法によると、神が創世記1章1節とヨハネの福音書1章1節の中に、創造のしるしとして3つの数値を埋め込んだことがわかります。3つの数値は数学や科学に欠かせないよく知られた定数であり、これらが偶然に見いだされる確率は、なんと729兆分の1です。これこそ、創造主が時間の歴史的起源について述べた上記の2つの聖句が、創造主なる神の靈感によって記されたと信じるための科学的証拠なのです。

